

平成26年度
南筑大同窓会
◆日時 平成26年10月25日(土)
総会15時/懇親会
◆場所 久留米ハイネスホテル
◆会費 4,000円

南筑高校同窓会

『温故知新』

2014年(平成26年)4月1日(第10号)

(編集・発行)
南筑高校同窓会
〒839-0851
久留米市御井町1360-5
久留米市立南筑高等学校
同窓会館内
TEL: 0942-43-5266
FAX: 0942-65-9283

編集人: 山田 好文
発行人: 中園 勝洋

平成26年度新入学生の諸君! おめでとう!心から歓迎します。



新入生の皆さん、厳格な入学試験を突破され、歴史と伝統を誇る南筑高等学校への入学、誠におめでとうございます。

保護者の皆様、お子さんのご入学はご家族やご親族の喜びであると思います。
心よりお慶び申し上げます。

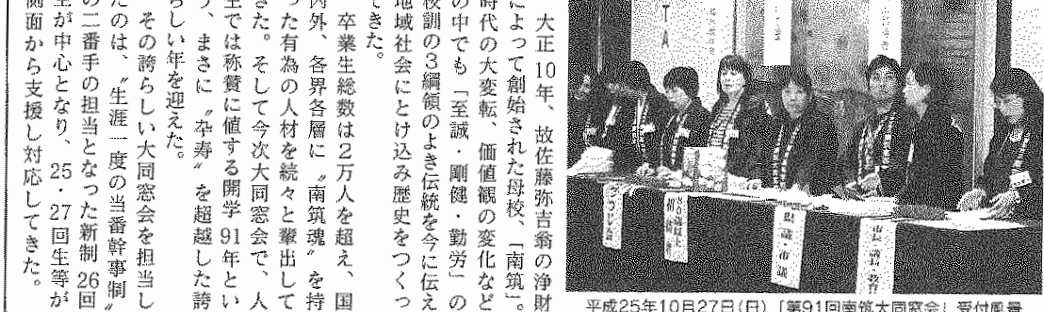
私は、53年前南筑高等学校を卒業して、東京の大学を修了、昭和44年より南筑高等学校の教師として30有余年勤めさせて頂きました。本日参加されている保護者の方の中にも沢山南筑高等学校卒業の方々が居られると思います。同窓会から副会長、理事の方々がお祝いに参列致して居りますし、新入生の皆さんがこれから3年間お世話になります先生の中にも4名の南筑高等学校の卒業生が居られます。新入生の皆さん「佐藤弥吉先生」という名前を覚えてください。この方は久留米を代表する大実業家、南筑高等学校の創立者であります。久留米市民の心の山、高良山の麓ここに御井町朝妻ケ丘に大正11年4月27日に創設され92年を迎えます。「佐藤弥吉先生」は雑草精神(雑草は踏まれても踏まれても根を張り芽を出し強く伸びる)をもって一代で綿糸会社を築きあげられました。その精神こそ私たちが南筑生が代々受け継いでいる「南筑魂」



昭和62年に南筑高等学校へ赴任し、20年間本校で教諭として教育活動に取り組んでまいりました。その後、三井中央高等学校、久留米商業高等学校、久留米市教育委員会を経て、平成24年、本校に5年ぶりに赴任し教頭として2年間学ばせていただきました。そして本年4月、南筑高等学校長に昇任いたしました。

本校は、私の初任校であり教師生活の原点がここにあります。その意味で、今回の昇任人事は、「第2の母校」とも言うべき南筑高校に更なる恩返しができる機会をいただいたと捉えております。

活動に取り組みだまいました。その後、三井中央高等学校、久留米商業高等学校、久留米市教育委員会を経て、平成24年、本校に5年ぶりに赴任し教頭として2年間学ばせていただきました。そして本年4月、南筑高等学校長に昇任いたしました。



平成25年10月27日(日)「第91回南筑大同窓会」受付風景

第91回総会・懇親会を ハイネスホテルで盛大に開催!

ほぼ1年間に度々打合せ会議を開き、広告勧誘活動、記念誌発行、動員活動などに精励してきた。その各当番幹事の呼びかけに応じ、全国各地のOBも積極的に協力し、当日を迎えた。午後3時半からハイネスホテル久留米5階の「千歳の間」で総会、そして懇親会のスケジュールにもかかわらず、午後2時半を過ぎた頃には、早々と再会を喜び、朝妻ケ丘の青春時代の思い出話に盛り上がる幾つものグループがあった。

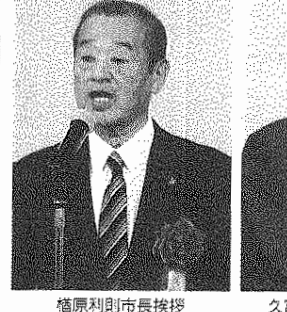
『創立91周年大同窓会・総会』



中国勝祥同窓会長 矢野彰理事

総会では、矢野彰理事(新制26回)が司会に立ち開会を宣した。後、国歌斉唱、旧・新校歌斉唱、物故者への黙祷と続き、中国勝祥同窓会長が盛会の趣意を述べ、議事に移った。そして、会則に基づき議長に就いた中園会長が、昨年度と今年度の予算や決算、事業実績報告や計画・監査報告などの議事が、会則で最終議決機関となっている

第91回大同窓会の懇親会が幕を閉じた。懇親会が予定より速やかに終わり、暫く時間が空いた為、各年次のテーブルでは女子柔道が全国制覇を果たしフランス国際柔道大会へのキップを手にしたことや、甲子園出場を目指した野球部がノーシー

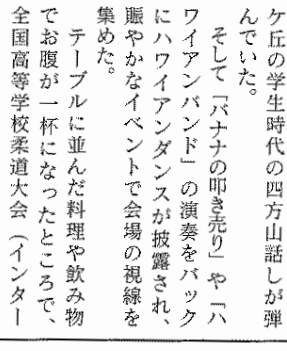


権原利則市長挨拶

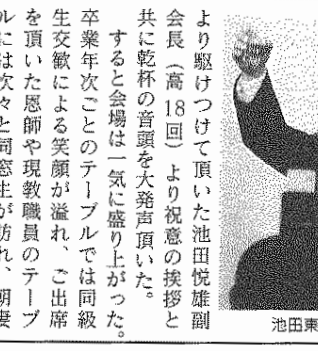


久高正経実行委員代表

野中新治校長は祝意と共に女子柔道全国大会個人優勝やフランス国際柔道大会出場決定、そして野球部の県大会優勝などへの応援に対するお礼と、母校の現状を報告。来賓挨拶の後、この日の為に坂口征二東京同窓会会長の代理として東京より駆けつけて頂いた池田悦雄副会長(高18回)より祝意の挨拶と、その会場は、一気にかきあげた。卒業年次ごとのテーブルでは同級生交歓による笑顔が溢れ、ご出席を頂いた恩師や現教職員の方には次々と同窓生が訪れ、朝妻ケ丘の学生時代の四方山話が続いていった。そして「バナナの吹き売り」や「ハワイアンバンド」の演奏をバックにハワイアンダンスが披露され、賑やかなイベントで会場の視線を集めた。テーブルに並んだ料理や飲み物でお腹一杯になったところで、全国高等学校柔道大会(インター)



池田東京副会長乾杯



野中新治校長挨拶



原口新五議長挨拶

ドで有力校を次々に破り、栄えある決勝戦を大勢の市民が見守る中、久留米市民球場で健闘した末に惜しくも準優勝となった話題などで盛り上がりつつあった。そして、懇親会の時間になり、原口副議長(高25回)が壇上に立ち、開会を宣した。次に、久高正経実行委員代表(高26回)が歓迎の挨拶と共に、生涯一度の担当幹事制での苦勞談や、総会を無事に終えて懇親会を迎える喜びと、多くの同窓生に参集頂いたお礼を述べた。

また、「未来を担う人間力を身につけた子ども育成」という教育目標のもと「確かな学力・豊かな心・健康やかな体」を柱に、生徒が志高く持ち、個性や能力を最大限に伸ばせるように、私も教職員も総力をあげ生徒と一体となり、日々の活動に真摯に取り組む行動をしまります。

今日まで南筑が培ってきた「文武両道の気風」に満ち、有為な人材の育成を図る」を継承しながら、創立100周年に向けて新たにスタートいたします。今後とも先達諸氏のご支援、ご鞭撻をどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、昨年度は、柔道部女子個人のインターハイ優勝、フランス国際大会優勝をはじめ、野球部の福岡県大会準優勝など、多くの部活動で生徒が活躍し、輝かしい戦績を取ることができました。多くの同窓生をはじめ、地域や久留米市民にも勇気と元気を与え、南筑高校の名を轟かせました。これもひとえに、卒業生諸氏の「母校愛」から生まれた「絆」が、後輩へ脈々と受け継がれているからと実感しております。本年度は、昨年度から取り組んでいる「校門一礼」「部活動による地域ボランティア清掃」「献血」「高良山森林植樹」等の活動を継続し、



佐藤家との懇親の宴(於いて: 料亭錦水)

第2回目となる創立者「佐藤弥吉翁」の墓参を3月13日(木)に佐藤家の墓所がある正源寺に於いて行いました。当日は早朝から強い風と小雨が降る生憎の天気でしたが、墓所に到着する頃には雨が止み、肌寒い中にも厳粛な墓参となりました。参列者は佐藤家より3代目の佐藤弥三郎さん、4代目の佐藤哲郎さん、学校より野中新治校長、同窓会から大石義明名誉会長、小野勝治顧問、柳敏雄顧問、中国勝祥会長、角栄子副会長、山田好文副会長、久高正経副会長、井上洋子副会長、荒木仁和理事、野瀬修一理事の総勢13名でした。

また、「未来を担う人間力を身につけた子ども育成」という教育目標のもと「確かな学力・豊かな心・健康やかな体」を柱に、生徒が志高く持ち、個性や能力を最大限に伸ばせるように、私も教職員も総力をあげ生徒と一体となり、日々の活動に真摯に取り組む行動をしまります。

今日まで南筑が培ってきた「文武両道の気風」に満ち、有為な人材の育成を図る」を継承しながら、創立100周年に向けて新たにスタートいたします。今後とも先達諸氏のご支援、ご鞭撻をどうぞ宜しくお願いいたします。

「創立百周年へ向けて
伝統の継承と新たな
歴史へのスタート」

「創立者」佐藤弥吉翁「墓参報告」

また、「未来を担う人間力を身につけた子ども育成」という教育目標のもと「確かな学力・豊かな心・健康やかな体」を柱に、生徒が志高く持ち、個性や能力を最大限に伸ばせるように、私も教職員も総力をあげ生徒と一体となり、日々の活動に真摯に取り組む行動をしまります。



◆学校訪問記②◆
学校理事・高29回 椋林 正二

他校との交流を深める為、平成25年10月16日(水)に同窓会と本校より13名が参加して私立常盤高校を訪問しました。

まずは、常盤高校の学校紹介をいたしました。昭和4年に開校し今年で85年目を迎える歴史と伝統を有する学校です。「質実剛健・勤勉誠実」を校訓とし、知育・徳育・体育の三位一体を基盤として文武両道に渡ってバランスのとれた人材を育成しながら、卒業時には全員が希望進路を実現できるように指導を続けておられます。

コースとしては、特別進学コース、進学選抜クラス、進学コース、情報進学コースに分けられます。部活動については、文化部・体育部とも非常に盛んで、全国大会出場実績のある部活動も多くあります。

平成24年度の進路状況としては、大学進学1000名、国立大学2名、公立大学8名、国立大学6名、私立大学69名、短期大学6名、専門学校37名、公務員8名、就職18名です。簡単ですが、常盤高校の学校紹介を終わります。

次に常盤高校同窓会と南筑高校同窓会の交流会について説明します。まず驚いたのは、モダンで立派な校舎にびっくりました。環境も素晴らしい、設備も充実しており羨ましい限りです。生徒達も礼儀正しく授業の雰囲気も落ち着いています。到着後食事準備が完了して、交流会が始まりました。

最初に、常盤高校吉村校長先生よりこ

り帰宅するお土産となった。「母校・南筑」という結びつきだけで、年齢を超えた先輩、後輩が入り混じった祝宴もあちこちのテーブルで繰り広げられ会場内は最高潮に達し終演を迎えた。

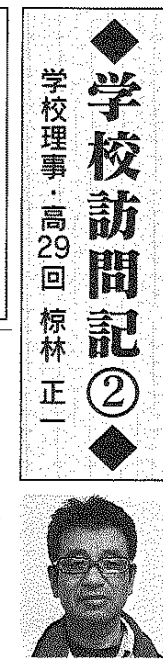
そして、応援歌斉唱に移った。元

より活気溢れる街・渋谷のランドマークとして佇立する「渋谷マークシティイースト」内の「渋谷エクスセルホテル東急」に於いて盛大に挙行された。

参加された方々は、総勢69名で今回も多数のご来賓が出席された。郷里の久留米からは、野中新治校長、南筑高校同窓会の中園勝祥会長、山田好文副会長(広報担当)が参列した。在京では久留米市東京事務所の松藤康彦所長・原裕治次長をはじめ、くまめつじ会、東京高卒礼会、久留米同郷会、福岡県人会などから多数の方々も参列。

坂口征二会長より総会来臨の来賓や会員へ同窓会運営への協力に対するお礼と挨拶があった後、議事に移り、今回は役員改選期であったが、3役に変更は無い旨と追加の幹事就任案が上程され、全ての議事と共に承認された。そして、母校の野中新治校長の挨拶・中園勝祥同窓会長の挨拶で総会の議事は全て終了した。

懇親会では、久留米市東京事務所所の松藤康彦所長の挨拶の後、中園勝祥会長の乾杯の大発声で懇親の輪が広がった。そして、今総会では大衆演芸重鎮の沢電二氏が壇



交換を受けて、常盤高校同窓会会長挨拶、南筑高校教頭挨拶、南筑同窓会会長挨拶、両校同窓会役員紹介、常盤高校85年のあゆみ、南筑高校91年のあゆみ、意見交換、質疑応答と進みました。

意見交換では、

- ①同窓会の運営について
- ②同窓会の在校生支援について
- ③大同窓会の実施について
- ④支部について
- ⑤機関誌について
- ⑥甲子園出場の手付等

特に、HP上で、同窓会員より転

追憶・連載⑩ 旧制10回生故郷野村要記

南筑中学校、高等美術専修学校時代の追憶・連載⑩ 旧制10回生故郷野村要記

野村要記 先生此の世に生を享受し今日迄七十有三年。其の間余りにも奇しき運命のもと今日迄生き永らえて来られし事が不可思議でなりません。

今日より拙文も振り返り記録することを目指した。私の生涯が余りにも奇事に満ちたものでしたが、今高生きていられるのも御神仏、御先祖様の御蔭と日々御参拝を致している処です。

此処数年、持病の心臓病や腰痛の痛み、それに最近ここ数ヶ月以前より、目も霞む様になりかかったので、早い時機に書いて置かなくてはと思いついた次第です。

目次に就きましては、第1編より第5編迄としました。これは、丁度節目々に当りますので此の

出先の変更処理や、選抜甲子園へ出場したときに同窓会から寄付800万円を含め、7000万円集まったことには驚き、非常に参考になることばかりでした。

最後に、無事交流会が終了し帰路に際して、常盤高校の同窓生、職員事務の方々と丁寧なご挨拶をいただきました。本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

常盤高校のますますの発展を祈願すると共に、南筑高校も100周年にむけて同窓生、職員、在校生一丸となつて頑張つていきましょう。

各項に就いては其の節に書く事とする。

真実がどこ迄追憶出来るか完成が今より楽しみである。

寒くなると同例年々体調不調になるので出来る限りそれ迄には終る様にしたいものと思つていきます。これからは私自身の事を書きます。

私は昭和6年4月南筑中学校第10回生として入学しました。当時は大変な不景気だったので定員の100名ぎりぎりでした。

第9回生や11回生では1組でしたので50名を割って居たのではないかと思います。そんな不況で不況でした。にも係らずに父は私を中学に入れてくれた事を深く感謝して居ります。当時は高等小学校に行くのが普通でしたから、小学6年で学業を打ち切る人も大分有りました。時勢です。中学に入るのは家業の収入如何でした。

然し、父がお前が中学に行くなら勉強して良い会社に入れる様にしないでと常に言つて居りましたので私もそれに応えるべく勉強していた横りでしたが、前にも書いた様に身体も小さく体操、剣道、剣道、それに唱歌、国語、書方等が不得手でした。外の国語、英語、数学、地理、歴史、博物、化学、物理等は皆80点以上でしたが全部の平均点が席番が決まるので、1年の1学期は82点で8番でした。

野村先賢(故人)の非常に貴重な寄稿文を中国会長が保管されておりましたので今号より連載することにいたしました。

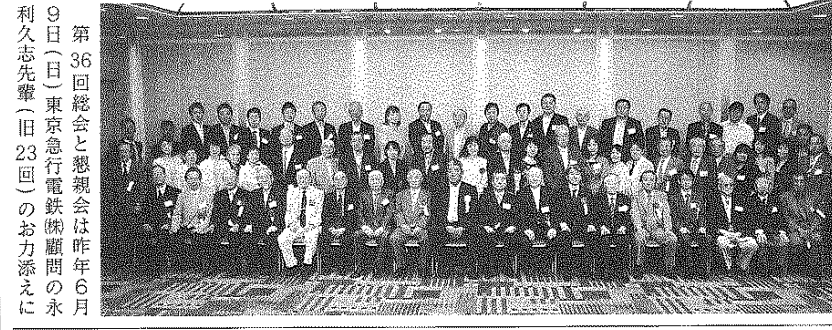
懇親会は和やかな中にも華やかな会合となった。総会並びに懇親会は多くの方々のご協力で盛会裡に終った。「次回は平成26年6月8日に同会場で開催される。」



原口県議、廣瀬監査、柔道メンバー、十中県議、池田東京副会長

「ハイ」に出場し、優秀な成績を残した松尾美紗(女子個人48kg、第5位)・中村愛理(女子個人57kg、ベスト16)・大塚香奈(女子個人63kg、ベスト16)・福嶋千夏(女子個人70kg)・優勝「フランス国際大会でも優勝」の4人が廣瀬監督と共に壇上に上がると会場の同窓生から一斉に歓声が!

当番の久高正継代表から祝福の言葉と今後の活躍を祈念し、記念品の目録が贈られた。そして、原口・十中県議や池田悦雄副会長と共に壇上で記念撮影。次には、野球部監督の栗山先生が壇上上がり第95回全国高等学校野球選手権大会福岡大会でノーシードから強豪を次々に撃破し優勝決定戦を戦った一部始終を報告。野球部に対しても当番の久高正継代表から祝福の言葉と今後の活躍を祈念して、記念品の目録が贈られた。その後、「サブライズプレゼント」抽選会が開かれ、多くの同窓生に嬉しい品が行き渡



第36回総会と懇親会は昨年6月9日(日)東京急行電鉄御園町の永利久志先輩(旧23回)のお力添えに

り帰宅するお土産となった。「母校・南筑」という結びつきだけで、年齢を超えた先輩、後輩が入り混じった祝宴もあちこちのテーブルで繰り広げられ会場内は最高潮に達し終演を迎えた。

そして、応援歌斉唱に移った。元

より活気溢れる街・渋谷のランドマークとして佇立する「渋谷マークシティイースト」内の「渋谷エクスセルホテル東急」に於いて盛大に挙行された。

参加された方々は、総勢69名で今回も多数のご来賓が出席された。郷里の久留米からは、野中新治校長、南筑高校同窓会の中園勝祥会長、山田好文副会長(広報担当)が参列した。在京では久留米市東京事務所の松藤康彦所長・原裕治次長をはじめ、くまめつじ会、東京高卒礼会、久留米同郷会、福岡県人会などから多数の方々も参列。

坂口征二会長より総会来臨の来賓や会員へ同窓会運営への協力に対するお礼と挨拶があった後、議事に移り、今回は役員改選期であったが、3役に変更は無い旨と追加の幹事就任案が上程され、全ての議事と共に承認された。そして、母校の野中新治校長の挨拶・中園勝祥同窓会長の挨拶で総会の議事は全て終了した。

懇親会では、久留米市東京事務所所の松藤康彦所長の挨拶の後、中園勝祥会長の乾杯の大発声で懇親の輪が広がった。そして、今総会では大衆演芸重鎮の沢電二氏が壇

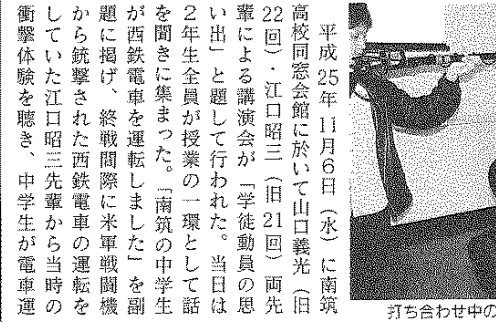
上に登壇。母校での学生生活や東京に上京して歌手として、俳優として活動してきた芸能界の思い出話などを面白おかしく披露。

今回も例年通り芸能の披露があり

南筑中学生が西鉄電車を運転中に米軍機の銃撃で大きな惨劇が!

平成25年11月6日(水)に南筑高校同窓会館に於いて山口義光(旧22回)・江口昭三(旧21回)両先輩による講演会が「学徒動員の思い出」と題して行われた。当日は2年生全員が授業の一環として話を聞きに来た。「南筑の中学生が西鉄電車を運転した」を副題に掲げ、終戦直前に米軍戦闘機から銃撃された西鉄電車の運転をしていた江口昭三先輩から当時の衝撃体験を聴き、中学生が電車運

転の労働奉仕をしていたという現実と、戦争の恐ろしさに緊張。当日はRKB毎日放送の取材クルーが講演会の模様を録画したり両先輩と共に生徒達にもインタビューを行い、昨年12月16日にその様子がJNN九州沖繩ドキュメントムーブメント「物言わぬ語り部」の米軍記録映像が伝わる。あの戦争の中で紹介された。「1945年、昭和20年8月8日。福岡県内の2か所所で駅や列車が米軍機の銃撃を受け、民間人を含む多くの死傷者が出た。民間人の様子を記録したカラー映像が、今年、新たに見つかった。米軍が上空の戦闘機から撮影したものだ。銃撃された西鉄電車を運転していた男性(山口昭三先輩)は「電車の中は死体の山。甘酸っぱい。何とも言いえない体臭が漂って呆然」と話す。銃撃映像はアメリカの国立公文書館に保管されていた。」



打ち合わせ中の先輩(左側：江口昭三氏、右側：山口義光氏)

懇親会は和やかな中にも華やかな会合となった。総会並びに懇親会は多くの方々のご協力で盛会裡に終った。「次回は平成26年6月8日に同会場で開催される。」

懇親会は和やかな中にも華やかな会合となった。総会並びに懇親会は多くの方々のご協力で盛会裡に終った。「次回は平成26年6月8日に同会場で開催される。」

懇親会は和やかな中にも華やかな会合となった。総会並びに懇親会は多くの方々のご協力で盛会裡に終った。「次回は平成26年6月8日に同会場で開催される。」

懇親会は和やかな中にも華やかな会合となった。総会並びに懇親会は多くの方々のご協力で盛会裡に終った。「次回は平成26年6月8日に同会場で開催される。」

懇親会は和やかな中にも華やかな会合となった。総会並びに懇親会は多くの方々のご協力で盛会裡に終った。「次回は平成26年6月8日に同会場で開催される。」